

# 審判講習会開催にあたっての留意事項について

山口県ソフトテニス連盟 等級制委員会

(令和2年6月1日 改訂版)

平素より、当連盟事業に対し、ご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

各地区連盟等の主催で開催される審判講習会につきましては、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、下記事項に配慮した上で実施されるようお願いいたします。

審判講習会の開催時期につきましては、県連主催大会を中止や延期としていること等を踏まえ、7月中旬以降としていただきますよう併せてお願いいたします。

なお、国・県の方針への対応や開催市町で感染者が出るなど、今後の状況によっては、講習会の中止または延期をする場合があることについて、予めご留意ください。

## 記

### ●主催者留意事項

新型コロナウイルス感染症に関する国が示す指針等を十分ご理解の上、審判講習会の受講者や関係者の皆さんが、より安全な状況で参加いただけるよう、次のことにご配慮願います。

- ①運営に当たっては、三つの密「密閉、密集、密接」の回避や「人と人の距離の確保」「マスクの着用」「手洗いなどの手指消毒」をはじめとした基本的な感染予防対策を徹底すること。
- ②受付は、人と人が対面し密集もしやすいため、アクリル板・透明ビニールカーテン等で遮へいし、可能な限り受付ブースを複数箇所設置すること。また、手指消毒剤を設置するとともに、受講者が距離をおいて並べるように目印の設置等を行うこと。
- ③受付時に受講者の体調を確認するため、次の事項を記載した書面（別添 体調等チェックリスト）の提出を求めること。  
ア 氏名、年齢、住所、連絡先（電話番号） ※個人情報の取扱いに十分注意する。  
イ 当日の体調（体温、咳や喉の痛み、強いだるさ、味覚や嗅覚の異常など）  
ウ 過去2週間以内の新型コロナウイルスの感染を疑われる方との接触など
- ④近距離での会話が発生する状況を回避するため、講義会場の座席は間隔（できれば2メートル、最低でも1メートル）を開け、会場の広さに合わせた受講者数の制限等を行うこと。
- ⑤受講者には更衣室の利用を控えさせ、講義会場やトイレ等の窓の開放や外気循環の換気装置の運転、また、その併用などで十分な換気を行うこと。
- ⑥実技講習において、マッチ前後の挨拶では2メートル以上の間隔を取らせ、実際の立ち位置、トスやマッチ後の握手等については接触を避けるため口頭で説明すること。
- ⑦小学生については、保護者の責任において受講させること。
- ⑧中学生・高校生については、組織内の決定に従うこと。

## ●受講者留意事項

- ①発熱または風邪の症状がある場合、同居家族や身近な知人に感染を疑われる方がいる場合等、本人が感染している可能性がある場合は、受講を控えること（朝、検温し、体温が 37.5℃ 以上の場合、講習会を欠席する。）。
- ②受付、講義会場及び実技会場等において、密集しないよう、可能な限り受講者同士が 2メートル以上の間隔を確保すること。また、更衣室の利用は避けること。
- ③マスクを持参し、受付時、受講時、待機時など実技を行っていない際や会話をする際には、必ず着用すること。なお、マスク着用中は喉の渇きを感じにくいいため、こまめな水分補給を心がけること。
- ④高温や多湿の環境下でのマスク着用は、熱中症のリスクが高くなるため、屋外で人と十分な間隔（少なくとも 2メートル以上）が確保できる場合には、マスクをはずしてよい。
- ⑤咳エチケットを心がけ、こまめな手洗い、アルコール消毒剤等による手指消毒を行うこと。
- ⑥感染防止のために主催者が決めたその他の措置を遵守し、主催者の指示に従うこと。
- ⑦講習会終了後、2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。

※審判講習会開催にあたっての留意事項につきましては、「県連主催大会及び各連盟・各地区主催大会の対応について（令和 2 年 5 月 4 日付け山口県ソフトテニス連盟）」及び「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン（令和 2 年 5 月 14 日付け日本スポーツ協会他）」を参考に作成しました。

## 【お願い】

今後、新型コロナウイルス感染症が終息するまでの間、審判講習会の開催要項に上記の受講者留意事項を明記し、受講者やスタッフに事前に周知していただきますようお願いいたします。

また、講習会当日は、開始時に「受講に際しての注意」として留意事項を再確認するなど周知に努めていただきますようお願いいたします。

# 審判講習会受講者体調等チェックリスト

(令和2年6月1日 改訂版)

審判講習会受講にあたり、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、講習会終了後に新型コロナウイルス感染症を発症した場合等に備え、下記に氏名等を記入し、チェック項目の口印に✓を付けてください。

講習会場：	開催日：	年	月	日
氏名：	年齢：	歳		
住所：				
連絡先（電話番号）：	—	—		

※個人情報の取扱いに十分注意し、講習会終了後1か月間保管します。

## 【体調面のチェック項目】

### ①当日の体調

- 発熱・咳・のどの痛みなど風邪の症状等がない。
- 朝の体温が37.5℃未満である。

### ②2週間前までににおける以下の事項の確認

- 平熱を超える発熱（おおむね37.5℃以上）がない。
- 咳（せき）、のどの痛みなど風邪の症状がない。
- だるさ（倦怠（けんたい）感）、息苦しさ（呼吸困難）がない。
- 嗅覚や味覚の異常がない。
- 体が重く感じる、疲れやすい等がない。
- 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がない。
- 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいない。
- 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がない。

## 【受講時留意点のチェック項目】

- 受付、講義会場及び実技会場等において、密集しないよう、可能な限り受講者同士2メートル以上の間隔を確保する。また、更衣室の利用は避ける。
- 受付時、受講時、待機時など実技を行っていない際や会話をする際には、マスクを必ず着用する（マスク着用中は、喉が渇いていなくてもこまめな水分補給を心がける。）。
- 高温や多湿の環境下でのマスク着用は、熱中症のリスクが高くなるため、屋外で人と十分な間隔（少なくとも2メートル以上）が確保できる場合には、マスクをはずしてよい。
- 咳エチケットを心がけ、こまめな手洗い、アルコール消毒剤等による手指消毒を行う。
- ラケットやタオル等の共用はしない。
- 飲食については、指定場所以外で行わず、周囲の人となるべく距離を取って対面を避け、会話は控えめにすること。
- 飲みきれなかったスポーツドリンク等を指定場所以外に捨てない。
- 講習会の前後のミーティング等においても、三つの密（密閉、密集、密接）を避ける。
- 感染防止のために主催者が決めたその他の措置を遵守し、主催者の指示に従う。
- 講習会終了後、2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告する。